

# 平成26年3月期第2四半期 決算説明資料

平成25年11月



# 【 目 次 】

	(単体・連結)	(頁)
I 平成25年度中間決算ダイジェスト	単体	1
II 平成25年度中間決算の概況		
1. 損益状況	単体・連結	4
2. 業務純益	単体	6
3. 利鞘	単体	6
4. 有価証券関係損益	単体	6
5. 自己資本比率	単体・連結	7
6. ROE	単体	7
III 貸出金等の状況		
1. リスク管理債権の状況	単体・連結	8
2. 貸倒引当金等の状況	単体・連結	9
3. リスク管理債権に対する引当率	単体・連結	9
4. 金融再生法開示債権	単体・連結	10
5. 金融再生法開示債権の保全状況	単体・連結	10
6. 不良債権関連	単体・連結	12
7. 業種別貸出状況等	単体	15
8. 預金、貸出金の残高	単体	17
9. 個人預り資産の残高	単体	17
IV その他資料		
1. 役職員数及び拠点数	単体	18
2. 有価証券の状況	単体・連結	18
3. 業績予想	単体・連結	19

# I 平成25年度中間決算ダイジェスト(単体)

## □ 損益状況(単体)

### ・コア業務純益 76億円(前中間期比 +2億円)

コア業務純益は、資金利益が減少したものの、役務取引等利益の増加及び経費の減少等により前中間期比 2億円増加の76億円となりました。

### ・経常利益 88億円(前中間期比 +43億円)

経常利益は、有価証券関係益の増加、不良債権処理費用の減少等により、前中間期比 43億円増加の88億円となりました。

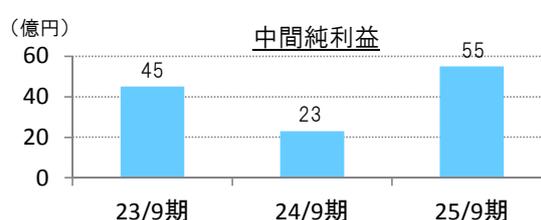
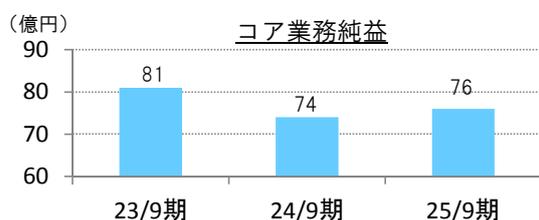
### ・中間純利益 55億円(前中間期比 +32億円)

以上の結果、中間純利益は前中間期比 32億円増加の55億円となりました。

(単位：億円)

	25年度中間期	増減	24年度中間期
業務粗利益	281	6	274
資金利益	226	△ 3	230
役務取引等利益	39	2	37
その他業務利益	14	7	7
(うち国債等債券関係損益)	(12)	(7)	(4)
経費(△)	192	△ 3	195
コア業務純益(注)	76	2	74
一般貸倒引当金繰入(△)	5	4	1
業務純益	82	4	77
臨時損益	5	39	△ 33
不良債権処理費用(△)	4	△ 5	9
株式等関係損益	12	27	△ 15
その他臨時損益	△ 2	6	△ 8
経常利益	88	43	44
特別損益	△ 1	1	△ 2
税引前中間純利益	87	45	41
中間純利益	55	32	23

(注) コア業務純益=業務純益+一般貸倒引当金繰入-国債等債券関係損益



## □ 業績予想(単体)

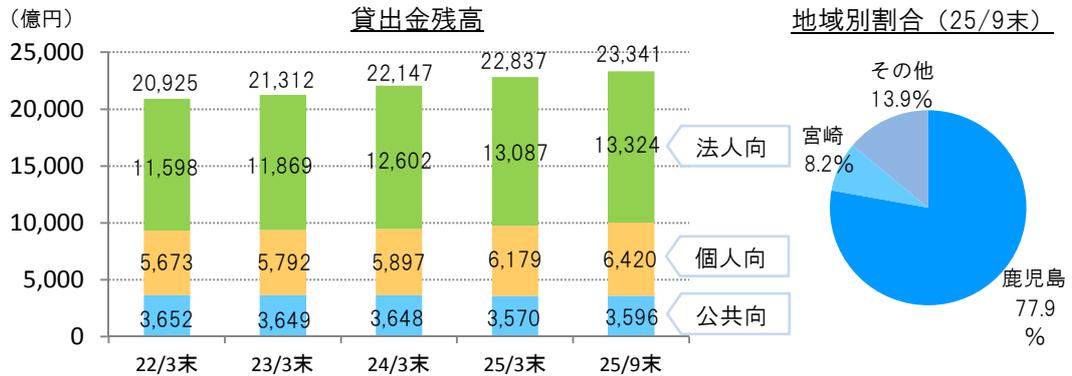
(単位：億円)

平成25年度の当期純利益は、前期比20億円増加の95億円を見込んでおります。

	25年度予想	増減	24年度実績
コア業務純益	150	△ 5	155
経常利益	152	27	124
当期純利益	95	20	74

□ 貸出金残高(単体)

貸出金残高は、個人向及び法人向貸出金の増加等により、25年3月末比504億円増加の2兆3,341億円となりました。



	25年9月末	25年3月末比	25年3月末	24年3月末
貸出金(末残)	23,341	504	22,837	22,147
法人向	13,324	237	13,087	12,602
個人向	6,420	240	6,179	5,897
公共向	3,596	26	3,570	3,648

※個人向貸出金は、消費者ローン残高を記載しております。

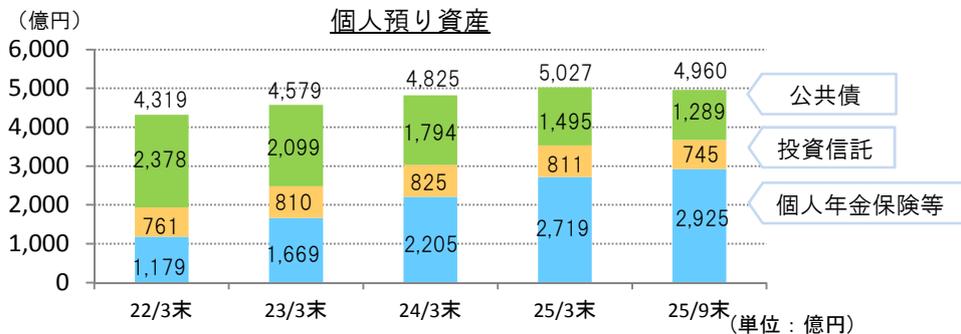
□ 総預金残高(単体)

総預金残高は、個人預金及び法人預金の増加等により、25年3月末比1,026億円増加の3兆3,253億円となりました。

	25年9月末	25年3月末比	25年3月末	24年3月末
総預金(末残)	33,253	1,026	32,226	31,600
うち個人預金	23,364	464	22,900	22,395
うち法人預金	7,676	203	7,472	7,013

□ 個人預り資産残高(単体)

個人預り資産残高は、25年3月末比66億円減少の4,960億円となりました。

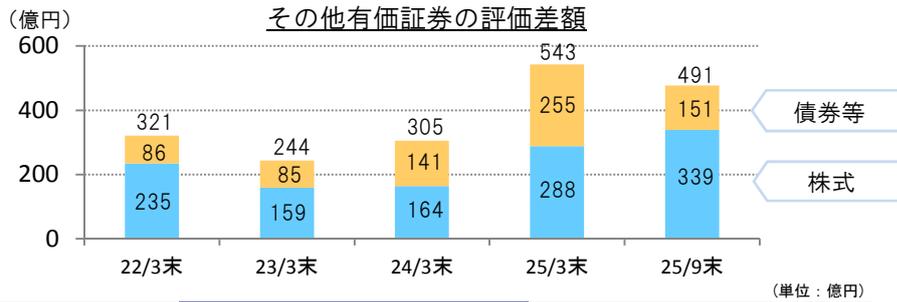


	25年9月末	25年3月末比	25年3月末	24年3月末
個人預り資産	4,960	△ 66	5,027	4,825
公共債	1,289	△ 205	1,495	1,794
投資信託	745	△ 66	811	825
個人年金保険等	2,925	206	2,719	2,205

※個人年金保険等は、年金保険及び終身保険の販売累計額であります。

□ その他有価証券の評価差額（単体）

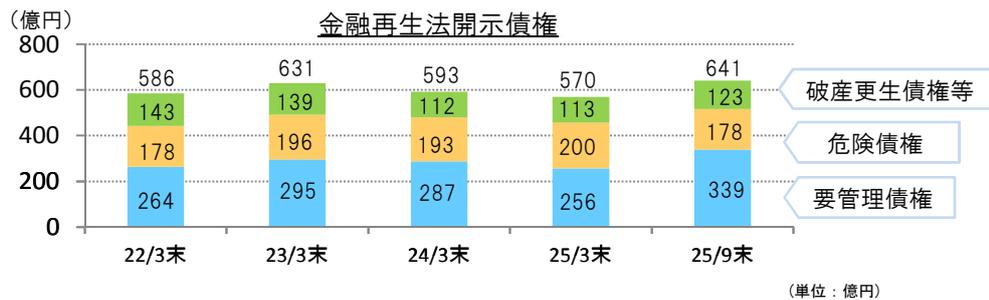
その他有価証券の評価差額は、25年3月末比51億円減少の491億円となりました。



	25年9月末	25年3月末比	25年3月末	24年3月末
評価差額	491	△ 51	543	305
債券等	151	△ 103	255	141
株式	339	51	288	164

□ 金融再生法開示債権残高（不良債権残高）

単体ベースの金融再生法開示債権は、25年3月末比70億円増加の641億円となりました。



	25年9月末	25年3月末比	25年3月末	24年3月末
金融再生法開示債権 ①	641	70	570	593
破産更生債権等	123	10	113	112
危険債権	178	△ 22	200	193
要管理債権	339	82	256	287
総与信 ②	23,681	507	23,173	22,475
開示債権の総与信に占める割合 (①/②)	2.70%	0.24%	2.46%	2.64%

□ 自己資本比率（単体）

自己資本比率は、貸出金の増加等によるリスクアセットの増加により、25年3月末比0.13ポイント低下の13.30%となりました。



	25年9月末	25年3月末比	25年3月末	24年3月末
自己資本比率 (①/②)	13.30%	△0.13%	13.43%	13.77%
自己資本額 ①	2,481	51	2,430	2,368
リスク・アセット ②	18,649	555	18,094	17,201

## Ⅱ 平成25年度中間決算の概況

### 1. 損益状況【単体】

(単位:百万円)

	25年度中間期		24年度中間期
		24年度中間期比	
業務粗利益 (除く国債等債券関係損益(5勘定戻))	28,103 (26,882)	619 (△ 113)	27,484 (26,996)
国内業務粗利益	27,898	751	27,146
資金利益	22,375	△ 415	22,791
役務取引等利益	3,968	215	3,753
その他業務利益	1,553	952	601
(うち国債等債券関係損益)	(1,424)	(964)	(460)
国際業務粗利益	205	△ 131	337
資金利益	322	111	211
役務取引等利益	25	△ 0	25
その他業務利益	△ 142	△ 243	101
(うち国債等債券関係損益)	(△203)	(△ 230)	(27)
経 費(除く臨時処理分)	19,259	△ 322	19,582
人件費	9,390	△ 257	9,647
物件費	8,975	△ 75	9,051
税金	894	10	884
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	8,844	942	7,901
コア業務純益(注)	7,622	208	7,413
①一般貸倒引当金繰入	577	471	106
業務純益	8,266	471	7,794
うち国債等債券関係損益(5勘定戻)	1,221	733	487
臨時損益	576	3,918	△ 3,341
②不良債権処理費用	406	△ 565	971
貸出金償却	4	4	—
個別貸倒引当金繰入	400	△ 570	971
バルクセール売却損	—	—	—
偶発損失引当金繰入	0	0	—
③貸倒引当金戻入益	—	—	—
④偶発損失引当金戻入益	—	△ 24	24
⑤償却債権取立益	0	△ 5	5
(与信費用 ①+②-③-④-⑤)	984	△ 63	1,048
株式等関係損益	1,201	2,707	△ 1,506
株式等売却益	1,662	1,564	97
株式等売却損	28	△ 373	401
株式等償却	432	△ 770	1,202
その他臨時損益	△ 217	675	△ 893
経常利益	8,842	4,389	4,453
特別損益	△ 129	148	△ 278
固定資産処分損益	△ 31	92	△ 123
固定資産減損損失	98	△ 56	155
税引前中間純利益	8,712	4,538	4,174
法人税、住民税及び事業税	3,099	1,074	2,025
法人税等調整額	16	229	△ 212
中間純利益	5,597	3,234	2,362

(注)コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入－国債等債券関係損益(5勘定戻)

【連結】

〈連結損益計算書ベース〉

(単位:百万円)

	25年度中間期		24年度中間期
		24年度中間期比	
連結粗利益	29,500	627	28,873
資金利益	22,673	△ 307	22,981
役務取引等利益	4,428	199	4,229
その他業務利益	2,398	735	1,663
営業経費	20,491	△ 414	20,905
①一般貸倒引当金繰入	579	467	112
②不良債権処理費用	511	△ 507	1,019
貸出金償却	4	4	—
個別貸倒引当金繰入	480	△ 538	1,019
バルクセール売却損	25	25	—
偶発損失引当金繰入	0	0	—
③貸倒引当金戻入益	—	—	—
④偶発損失引当金戻入益	—	△ 24	24
⑤償却債権取立益	0	△ 5	5
(与信費用 ①+②-③-④-⑤)	1,091	△ 10	1,101
<b>経常利益</b>	<b>9,516</b>	<b>4,423</b>	<b>5,093</b>
特別損益	△ 129	149	△ 279
固定資産処分損益	△ 30	92	△ 123
固定資産減損損失	98	△ 56	155
税金等調整前中間純利益	9,386	4,572	4,814
法人税、住民税及び事業税	3,384	1,050	2,334
法人税等調整額	19	245	△ 225
少数株主利益	281	33	248
<b>中間純利益</b>	<b>5,700</b>	<b>3,243</b>	<b>2,457</b>

(注)連結粗利益=(資金運用収益-資金調達費用+金銭の信託運用見合費用)+  
(役務取引等収益-役務取引等費用)+(その他業務収益-その他業務費用)

【参考】

(単位:百万円)

連結業務純益	8,954	504	8,450
--------	-------	-----	-------

(注)連結業務純益=単体業務純益+子会社経常利益-内部取引(配当等)

(単位:百万円)

中間包括利益	2,711	876	1,834
--------	-------	-----	-------

〈連結対象会社数〉

(社)

	25年9月末		25年3月末
		25年3月末比	
連結子会社数	7	—	7
持分法適用会社数	—	—	—

2. 業務純益【単体】

(単位:百万円)

	25年度中間期		24年度中間期
		24年度中間期比	
(1) 業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	8,844	942	7,901
職員一人当たり(千円)	3,726	505	3,221
(2) 業務純益	8,266	471	7,794
職員一人当たり(千円)	3,483	306	3,177

(注)職員数は、期中平均人員(出向者を除く)を使用しております。

3. 利鞘【単体】

(全店分)

(単位:%)

	25年度中間期		24年度中間期
		24年度中間期比	
(1) 資金運用利回	1.36	△ 0.05	1.41
(イ) 貸出金利回	1.59	△ 0.12	1.71
(ロ) 有価証券利回	0.99	0.09	0.90
(2) 資金調達原価	1.19	△ 0.07	1.26
(イ) 預金等利回	0.03	△ 0.01	0.04
(ロ) 外部負債利回	0.26	0.05	0.21
(3) 総資金利鞘 (1) - (2)	0.17	0.02	0.15

(注)外部負債利回は、コールマネー、債券貸借取引受入担保金、借入金の合算利回であります。

(国内業務部門)

(単位:%)

	25年度中間期		24年度中間期
		24年度中間期比	
(1) 資金運用利回	1.35	△ 0.06	1.41
(イ) 貸出金利回	1.59	△ 0.12	1.71
(ロ) 有価証券利回	0.98	0.09	0.89
(2) 資金調達原価	1.19	△ 0.07	1.26
(イ) 預金等利回	0.03	△ 0.01	0.04
(ロ) 外部負債利回	0.10	0.01	0.09
(3) 総資金利鞘 (1) - (2)	0.16	0.01	0.15

(注)外部負債利回は、コールマネー、債券貸借取引受入担保金、借入金の合算利回であります。

4. 有価証券関係損益【単体】

(単位:百万円)

	25年度中間期		24年度中間期
		24年度中間期比	
国債等債券関係損益(5勘定戻)	1,221	733	487
売却益	2,944	2,294	650
償還益	—	—	—
売却損	1,723	1,560	163
償還損	—	—	—
償却	—	—	—
株式等関係損益(3勘定戻)	1,201	2,707	△ 1,506
売却益	1,662	1,564	97
売却損	28	△ 373	401
償却	432	△ 770	1,202

5. 自己資本比率(国内基準)

【単体】

(単位:億円)

速報値	25年9月末		25年3月末	24年9月末	
	25年3月末比	24年9月末比			
(1) 自己資本比率 (Tier I 比率)	13.30% (12.13%)	△0.13% (△0.11%)	△0.31% (△0.26%)	13.43% (12.24%)	13.61% (12.39%)
(2) 基本的項目 (Tier I)	2,263	48	92	2,215	2,171
(3) 補完的項目 うち自己資本に計上された再評価差額	217 101	2 △ 1	3 △ 3	215 102	214 104
(4) 控除項目	—	—	—	—	—
(5) 自己資本額 ((2)+(3)-(4))	2,481	51	96	2,430	2,385
(6) リスク・アセット(注)	18,649	555	1,137	18,094	17,512
自己資本に含まれる繰延税金資産 (Tier I に対する割合)	101 4.50%	△ 1 (△0.13%)	6 (0.11%)	102 (4.63%)	95 (4.39%)

(注) リスクアセット中の信用リスクは標準的手法により、オペレーショナルリスクは基礎的手法により算出しております。  
(参考)

26年3月末 自己資本比率予想(現行基準) 12.6% (Tier I 比率 11.5%)  
// リスクアセット計画(現行基準) 19,924億円

【連結】

(単位:億円)

速報値	25年9月末		25年3月末	24年9月末	
	25年3月末比	24年9月末比			
(1) 自己資本比率 (Tier I 比率)	13.92% (12.76%)	△0.13% (△0.11%)	△0.30% (△0.24%)	14.05% (12.87%)	14.22% (13.00%)
(2) 基本的項目 (Tier I)	2,411	51	102	2,360	2,309
(3) 補完的項目 うち自己資本に計上された再評価差額	219 101	3 △ 1	4 △ 3	216 102	215 104
(4) 控除項目	—	—	—	—	—
(5) 自己資本額 ((2)+(3)-(4))	2,631	54	107	2,577	2,524
(6) リスク・アセット(注)	18,895	557	1,142	18,338	17,753
自己資本に含まれる繰延税金資産 (Tier I に対する割合)	108 (4.50%)	△ 1 (△0.13%)	6 (0.05%)	109 (4.63%)	102 (4.45%)

(注) リスクアセット中の信用リスクは標準的手法により、オペレーショナルリスクは基礎的手法により算出しております。  
(参考)

26年3月末 連結自己資本比率予想(現行基準) 13.2% (Tier I 比率 12.1%)  
// リスクアセット計画(現行基準) 20,169億円

6. ROE【単体】

(単位:%)

	25年度		24年度	24年度 中間期	
	中間期	24年度比 24年度中間期比			
業務純益ベース	6.04	0.19	△ 0.14	5.85	6.18
当期(中間)純利益ベース	4.09	1.25	2.22	2.84	1.87

### Ⅲ 貸出金等の状況

#### 1. リスク管理債権の状況

\* 部分直接償却は実施していません。

\* 未収利息不計上基準(自己査定基準)

【単体】

(単位:百万円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比		
リスク管理債権				
破綻先債権	5,671	881	294	4,790
延滞債権	24,420	△ 2,061	△ 1,102	26,481
3カ月以上延滞債権	23	23	△ 185	—
貸出条件緩和債権	33,892	8,209	5,942	25,683
合計	64,008	7,053	4,949	56,955

(単位:百万円)

貸出金残高(未残)	2,334,162	50,437	104,067	2,283,725	2,230,095
-----------	-----------	--------	---------	-----------	-----------

〔貸出金残高比〕

(単位:%)

破綻先債権	0.24	0.04	0.00	0.20	0.24
延滞債権	1.04	△ 0.11	△ 0.10	1.15	1.14
3カ月以上延滞債権	0.00	0.00	△ 0.00	—	0.00
貸出条件緩和債権	1.45	0.33	0.20	1.12	1.25
合計	2.74	0.25	0.10	2.49	2.64

【連結】

(単位:百万円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比		
リスク管理債権				
破綻先債権	5,935	935	295	5,000
延滞債権	24,895	△ 2,095	△ 1,146	26,990
3カ月以上延滞債権	23	23	△ 185	—
貸出条件緩和債権	33,892	8,209	5,942	25,683
合計	64,745	7,070	4,905	57,675

(単位:百万円)

貸出金残高(未残)	2,321,876	49,552	103,006	2,272,324	2,218,870
-----------	-----------	--------	---------	-----------	-----------

〔貸出金残高比〕

(単位:%)

破綻先債権	0.25	0.03	0.00	0.22	0.25
延滞債権	1.07	△ 0.11	△ 0.10	1.18	1.17
3カ月以上延滞債権	0.00	0.00	△ 0.00	—	0.00
貸出条件緩和債権	1.45	0.32	0.20	1.13	1.25
合計	2.78	0.25	0.09	2.53	2.69

2. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(単位:百万円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比		
貸倒引当金	29,866	374	2,667	27,199
一般貸倒引当金	13,483	577	1,519	11,964
個別貸倒引当金	16,382	△ 204	1,147	15,235
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—

債権売却損失引当金	—	—	—	—
-----------	---	---	---	---

【連結】

(単位:百万円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比		
貸倒引当金	31,594	376	2,449	29,145
一般貸倒引当金	13,643	579	1,389	12,254
個別貸倒引当金	17,950	△ 204	1,060	16,890
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—

債権売却損失引当金	—	—	—	—
-----------	---	---	---	---

3. リスク管理債権に対する引当率

【単体】

(単位:%)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比		
引当率	46.66	△ 5.12	51.78	46.05

(注)引当率=貸倒引当金/リスク管理債権額×100

【連結】

(単位:%)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比		
引当率	48.79	△ 5.33	54.12	48.70

(注)引当率=貸倒引当金/リスク管理債権額×100

#### 4. 金融再生法開示債権

\*部分直接償却は実施していません。

【単体】

(単位:百万円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	12,399	1,062	11,337	12,240
危険債権	17,824	△ 2,237	20,061	18,803
要管理債権	33,915	8,232	25,683	28,158
①合計(金融再生法開示債権)(A)	64,138	7,056	57,082	59,202
正常債権	2,303,999	43,739	2,260,260	2,201,801
②総与信残高	2,368,137	50,795	2,317,342	2,261,004
総与信に占める金融再生法開示債権の割合(①/②)	2.70%	0.24%	2.46%	2.61%

【連結】

(単位:百万円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	12,430	1,061	11,369	12,272
危険債権	17,824	△ 2,237	20,061	18,803
要管理債権	33,915	8,232	25,683	28,158
①合計(金融再生法開示債権)(A)	64,170	7,056	57,114	59,235
正常債権	2,304,763	43,673	2,261,090	2,202,708
②総与信残高	2,368,933	50,729	2,318,204	2,261,944
総与信に占める金融再生法開示債権の割合(①/②)	2.70%	0.24%	2.46%	2.61%

(注)連結子会社の債権は、営業貸付金を対象としております。

#### 5. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(単位:百万円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
保全額(B)	53,427	3,530	49,897	50,920
貸倒引当金	26,908	2,226	24,682	23,749
担保保証等	26,518	1,304	25,214	27,171

(単位:%)

保全率(B)/上記4(A)	83.29	△ 4.12	87.41	86.01
---------------	-------	--------	-------	-------

【連結】

(単位:百万円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
保全額(B)	53,458	3,529	49,929	50,952
貸倒引当金	26,936	2,226	24,710	23,777
担保保証等	26,522	1,304	25,218	27,175

(単位:%)

保全率(B)/上記4(A)	83.30	△ 4.12	87.42	86.01
---------------	-------	--------	-------	-------

【参考】

○個別貸倒引当金対象債権の状況【単体】 (単位:百万円)

平成25年9月末	破綻懸念先	実質破綻先	破綻先	合計
貸出金等残高(A)	17,824	6,718	5,680	30,223
担保等による保全額(B)	9,407	2,834	1,634	13,876
回収が懸念される額(C)=(A)-(B)	8,416	3,883	4,046	16,346
個別貸倒引当金※(D)	8,386	3,883	4,046	16,316
引当率(D)/(C)	99.64%	100.0%	100.0%	99.81%

※上記のほか、ゴルフ会員権に対する個別貸倒引当金 66百万円を計上しております。

○債務者区分ごとの引当額と引当率について【単体】 (単位:億円)

自己査定区分	平成25年9月末		平成25年3月末		平成24年9月末	
	無担保部分の100%	79	無担保部分の100%	67	無担保部分の100%	66
破綻先・実質破綻先債権	無担保部分の100%	79	無担保部分の100%	67	無担保部分の100%	66
破綻懸念先債権	無担保部分の99.64%	83	無担保部分の99.72%	97	無担保部分の99.71%	85
要管理先債権※	債権額の28.98%	112	債権額の28.72%	86	債権額の27.72%	92
その他の要注意先債権	債権額の0.69%	21	債権額の1.37%	40	債権額の0.83%	25
正常先	債権額の0.009%	1	債権額の0.009%	1	債権額の0.014%	2
合計		298		294		271

※要管理先債権における大口債務者のうち、将来キャッシュ・フローを合理的に見積もることができる債権についてはキャッシュ・フロー見積法により、また将来キャッシュ・フローを合理的に見積もることが困難な債務者については債権の残存期間に対応する予想損失額を引当てることとしており、その引当額は 45億円であります。

○自己査定結果について【単体】 (単位:億円)

	平成25年9月末		平成25年3月末		平成24年9月末	
	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率
総与信残高	23,681	100.0%	23,173	100.0%	22,610	100.0%
非分類額	20,745	87.6%	20,420	88.1%	19,749	87.3%
分類額合計	2,935	12.4%	2,753	11.9%	2,860	12.7%
Ⅱ分類	2,935	12.4%	2,752	11.9%	2,860	12.7%
Ⅲ分類	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
Ⅳ分類	—	—	—	—	—	—

(注) 分類額は、個別貸倒引当金控除後の残高であります。

総与信残高・・・貸出金、外国為替、未収利息、仮払金、支払承諾見返、社債(当行保証付私募債)

非分類・・・Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ分類に該当しない資産で、回収の危険性又は価値の毀損の危険性について問題のない資産。

Ⅱ分類・・・回収について通常の度合を超える危険を含むと認められる資産。

Ⅲ分類・・・最終の回収又は価値について重大な懸念が存在し、損失の可能性が高いが、その損失額について合理的な推計が困難な資産。

Ⅳ分類・・・回収不可能又は無価値と判定される資産。

## 6. 不良債権関連

### (1) 不良債権残高【単体】 (単位:百万円)

	不良債権・問題債権残高(自己査定)				
	①破綻・ 実質破綻先	②破綻懸念先	①+②	③要注意先	①~③合計
24年9月末	12,240	18,803	31,043	335,614	366,657
25年3月末	11,337	20,061	31,398	327,058	358,456
25年9月末	12,399	17,824	30,223	342,839	373,062

	不良債権残高(金融再生法基準)	
	④要管理債権	合計 (①+②+④)
24年9月末	28,158	59,202
25年3月末	25,683	57,082
25年9月末	33,915	64,138

- (注) 1. 不良債権・問題債権残高は総与信ベースで、非分類債権を含めております。  
 2. 不良債権残高(金融再生法基準)の合計額は、要管理債権、危険債権、破産更生債権及びこれらに準ずる債権の合計額であります。

### (2) 与信費用

#### 【単体】 (単位:百万円)

	24年度実績	25年度 中間期実績	25年度予想	
			期初見込額	
①一般貸倒引当金繰入	1,048	577	250	900
②不良債権処理費用(注)	2,854	406	750	1,100
③貸倒引当金戻入益	—	—	—	—
④偶発損失引当金戻入益	41	—	—	—
⑤償却債権取立益	6	0	—	—
与信費用 (①+②-③-④-⑤)	3,854	984	1,000	2,000

- (注) 不良債権処理費用は、貸出金償却、個別貸倒引当金繰入、バルクセール売却損、偶発損失引当金繰入の合計額であります。

#### 【連結】 (単位:百万円)

	24年度実績	25年度 中間期実績	25年度予想	
			期初見込額	
①一般貸倒引当金繰入	922	579	250	900
②不良債権処理費用(注)	2,964	511	850	1,300
③貸倒引当金戻入益	—	—	—	—
④偶発損失引当金戻入益	41	—	—	—
⑤償却債権取立益	6	0	—	—
与信費用 (①+②-③-④-⑤)	3,838	1,091	1,100	2,200

- (注) 不良債権処理費用は、貸出金償却、個別貸倒引当金繰入、バルクセール売却損、偶発損失引当金繰入の合計額であります。

(3)最終処理と新規発生【単体】

①上期比較(金融再生法開示債権ベース)

(単位:百万円)

	25年3月末	新規増加	債権区分間の 移動	オフバランス化	25年9月末
破産更生等債権	11,337	636	1,925	△ 1,500	12,399
危険債権	20,061	1,021	△ 1,925	△ 1,332	17,824
合計	31,398	1,657	—	△ 2,832	30,223

(注) 1. 新規増加は、正常債権・要管理債権からの新規発生額。

2. 債権区分間の移動は、破産更生等債権と危険債権の間で移動があった債権額。

②オフバランス化の内訳【単体】

(金融再生法開示債権ベース)

(単位:百万円)

	25年度中間期の オフバランス実績	24年度のオフバランス実績	
			うち中間期
a 清算型処理	169	198	163
b 再建型処理	148	125	26
c 債権流動化	322	590	132
d 直接償却	—	1	—
e その他	2,192	3,570	1,604
合計	2,832	4,486	1,927

(注) a 清算型処理 …… 清算型倒産手続(破産・特別清算)による債権切捨て

b 再建型処理 …… 再建型倒産手続(会社更生・民事再生)による債権切捨て、私的整理による債権放棄等

c 債権流動化 …… 債権売却

d 直接償却 …… 債権償却

e その他 …… 回収・返済、業況改善による正常債権・要管理債権へのランクアップ等

(4)連結子会社、関連ノンバンクの引当不足の銀行本体支援

該当ありません。

(5) 自己査定結果と金融再生法開示債権・リスク管理債権 【単体】

(単位：億円)					(単位：億円)				(単位：億円)		
自己査定結果(債務者区分別)					金融再生法開示債権				リスク管理債権		
対象：貸出金等与信関連債権 *償却・引当後					対象：要管理債権は貸出金のみ その他は貸出金等与信関連債権				対象：貸出金		
区分	与信残高 25/3比	分類				区分 与信残高	担保・保証 による 保全額	引当額	(%) 保全率	区分	残高
		非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類						
破綻先	56	44	12	—	—	破産更生債権 及びこれらに 進ずる債権	44	79	100.0	破綻先債権	56
	8										
実質破綻先	67	49	18	—	—	危険債権	94	83	99.8	延滞債権	244
	1										
破綻懸念先	178	119	58	0		要管理債権	126	105	68.5	3カ月以上 延滞債権	0
	▲22										
要 注 意 先	要管理先	386	17	369		小計	265	269	83.2	貸出条件 緩和債権	338
		85									
	要管理先 以外の 要注意先	3,041	564	2,477		正常債権	総与信に占める金融 再生法開示債権の割合  2.70%		総貸出金に占める リスク管理債権 の割合  2.74%		
	72										
正常先 (地公体向け を含む)	19,950	19,950				合計					
	361										
合計	23,681	20,745	2,935	0	—	23,039					
	507					23,681					

【債務者区分の定義】

破綻先	法的・形式的な経営破綻の事実が発生している先
実質破綻先	法的・形式的な経営破綻の事実は発生していないが、深刻な経営難の状態にあり再建の見通しが無い状況であると認められるなど実質的に経営破綻に陥っている先
破綻懸念先	現状、事業継続中であり、経営破綻の状況にはないが、経営難の状態にあり経営改善計画等の進捗状況が芳しくなく、今後、経営破綻に陥る可能性が大きいと認められる先
要注意先	業況が低調ないし不安定な先又は財務内容に問題がある先
うち要管理先	要注意先の中で、3カ月以上延滞している貸出金又は貸出条件緩和債権のある先
正常先	業況が良好であり、かつ、財務内容にも特段の問題がないと認められる先

※償却・引当の方針、分類(非分類～Ⅳ分類)の定義は、11ページに記載しております。

7. 業種別貸出状況等

(1)業種別貸出金【単体】

(単位:百万円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	2,334,162	50,437	104,067	2,283,725
製造業	176,970	1,660	8,445	175,310
農業, 林業	47,347	1,705	1,258	45,642
漁業	10,869	△ 765	809	11,634
鉱業, 採石業, 砂利採取業	2,129	△ 140	△ 158	2,269
建設業	68,480	△ 6,712	1,050	75,192
電気・ガス・熱供給・水道業	46,011	5,574	5,309	40,437
情報通信業	23,565	△ 465	△ 1,225	24,030
運輸業, 郵便業	58,069	2,402	724	55,667
卸売業, 小売業	283,069	△ 14,052	△ 5,567	297,121
金融業, 保険業	63,523	5,054	7,910	58,469
不動産業, 物品賃貸業	227,739	10,074	16,007	217,665
各種サービス業	384,410	21,319	24,192	363,091
地方公共団体	359,690	2,676	8,464	357,014
その他	582,291	22,107	36,849	560,184

(2)業種別リスク管理債権【単体】

(単位:百万円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	64,008	7,053	4,949	56,955
製造業	4,944	△ 63	△ 164	5,007
農業, 林業	1,709	102	312	1,607
漁業	774	△ 33	570	807
鉱業, 採石業, 砂利採取業	25	△ 13	△ 14	38
建設業	7,330	△ 331	△ 445	7,661
電気・ガス・熱供給・水道業	3	△ 35	△ 51	38
情報通信業	18	1	1	17
運輸業, 郵便業	2,726	289	228	2,437
卸売業, 小売業	31,971	7,602	6,246	24,369
金融業, 保険業	9	0	△ 1	9
不動産業, 物品賃貸業	4,980	△ 287	△ 683	5,267
各種サービス業	6,961	△ 212	△ 869	7,173
地方公共団体	—	—	—	—
その他	2,553	34	△ 181	2,519

(3)業種別金融再生法開示債権【単体】

(単位:百万円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	64,138	7,056	4,936	59,202
製造業	5,001	△ 63	△ 166	5,167
農業, 林業	1,746	102	310	1,436
漁業	774	△ 33	570	204
鉱業, 採石業, 砂利採取業	25	△ 13	△ 14	39
建設業	7,339	△ 329	△ 444	7,783
電気・ガス・熱供給・水道業	3	△ 35	△ 51	54
情報通信業	18	1	1	17
運輸業, 郵便業	2,730	290	229	2,501
卸売業, 小売業	31,973	7,603	6,247	25,726
金融業, 保険業	9	0	△ 1	10
不動産業, 物品賃貸業	4,982	△ 286	△ 682	5,664
各種サービス業	6,978	△ 212	△ 881	7,859
地方公共団体	—	—	—	—
その他	2,554	33	△ 182	2,736

(4)消費者ローン残高【単体】

(単位:百万円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
消費者ローン残高	642,040	24,042	40,604	601,436
うち住宅ローン残高	605,474	21,581	37,334	568,140
うちその他のローン残高	36,565	2,460	3,269	33,296

(5)中小企業等貸出金残高【単体】

(単位:百万円、%)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
中小企業等貸出金残高	1,598,673	71,146	114,040	1,484,633
中小企業等貸出金比率 (貸出金に占める割合)	68.49%	1.61%	1.92%	66.88%

8. 預金、貸出金の残高【単体】

(1) 預金残高

(単位:百万円)

	25年度			24年度	24年度 中間期
	中間期	24年度比	24年度中間期比		
総預金(未残)	3,325,346	102,685	187,141	3,222,661	3,138,205
預金(未残)	3,182,724	36,390	138,563	3,146,334	3,044,161
譲渡性預金(未残)	142,621	66,294	48,577	76,327	94,044
総預金(平残)	3,344,709	135,817	130,668	3,208,892	3,214,041
預金(平残)	3,174,077	106,752	95,710	3,067,325	3,078,367
うち個人預金	2,331,734	60,519	70,779	2,271,215	2,260,955
うち法人預金	723,814	43,921	46,102	679,893	677,712
譲渡性預金(平残)	170,632	29,065	34,958	141,567	135,674

(2) 貸出金残高

(単位:百万円)

	25年度			24年度	24年度 中間期
	中間期	24年度比	24年度中間期比		
貸出金(未残)	2,334,162	50,437	104,067	2,283,725	2,230,095
貸出金(平残)	2,311,759	73,132	98,442	2,238,627	2,213,317
地域向け貸出金(未残)	2,009,087	36,663	78,974	1,972,424	1,930,113
鹿児島県内一般向け	1,459,130	10,013	32,594	1,449,117	1,426,536
" 地公体等向け	358,369	2,637	8,280	355,732	350,089
宮崎県内一般向け	190,266	23,974	37,916	166,292	152,350
" 地公体等向け	1,320	38	183	1,282	1,137

(注) 当行における地域の概念は、鹿児島県及び宮崎県を指しております。

9. 個人預り資産の残高【単体】

(単位:百万円)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
公共債(国債・地方債)	128,986	△ 20,598	△ 34,373	149,584	163,359
投資信託	74,501	△ 6,660	△ 1,108	81,161	75,609
個人年金保険等(注)	292,589	20,618	43,501	271,971	249,088
合計	496,076	△ 6,640	8,018	502,716	488,058

(注) 個人年金保険等は、年金保険及び終身保険の販売累計額であります。

## IV その他資料

### 1. 役職員数及び拠点数【単体】

#### (1) 役職員数

(単位:人)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
役 員 数	20	—	20	20
従 業 員 数	2,469	13	2,456	2,543

(注) 従業員数には、出向者を含んでおります。

#### (2) 拠点数

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
国 内 本 支 店	123	△ 2	125	126
海 外 支 店	—	—	—	—
海 外 現 地 法 人	—	—	—	—

(注) 25年9月末の国内本支店には、出張所(11)を含んでおります。

### 2. 有価証券の状況

#### (1) 有価証券の減損処理の基準【単体・連結】

##### ① 時価のある有価証券

個々の銘柄の有価証券の時価が取得原価に比べて30%程度以上下落した場合は回復可能性の判定の対象とし、減損の要否を判断しております。

##### ② 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券

個々の銘柄の有価証券の実質価額が取得原価に比べて50%程度以上低下した場合は、減損処理を行っております。

#### (2) 減損処理額【連結】

(単位:百万円)

	下落率		合 計
	30%以上 50%未満	50%以上	
株 式	432	—	432
うち時価を把握することが極めて困難と認められるもの	—	—	—
合 計	432	—	432
うち時価を把握することが極めて困難と認められるもの	—	—	—

(3) その他有価証券(時価のある有価証券)の評価差額【単体】

(単位:百万円)

種 類	25年9月末					25年3月末	24年9月末
	貸借対照表 計上額	取得原価	評価差額	評価差額		評価差額	評価差額
				25年3月末比	24年9月末比		
貸借対照表計上額が取得原価を を超えるもの							
株 式	67,868	33,534	34,334	4,695	20,739	29,639	13,595
債 券	794,516	780,525	13,990	△ 9,067	△ 5,121	23,057	19,111
国 債	297,229	290,521	6,708	△ 6,101	△ 3,336	12,809	10,044
地方債	80,528	78,928	1,599	△ 658	△ 727	2,257	2,326
社 債	416,758	411,075	5,682	△ 2,308	△ 1,058	7,990	6,740
その他	39,625	37,684	1,940	△ 713	1,258	2,653	682
小 計	902,010	851,745	50,265	△ 5,084	16,875	55,349	33,390
貸借対照表計上額が取得原価を 超えないもの							
株 式	4,918	5,265	△ 347	480	1,392	△ 827	△ 1,739
債 券	70,221	70,409	△ 188	△ 114	△ 47	△ 74	△ 141
国 債	34,194	34,300	△ 105	△ 105	△ 76	-	△ 29
地方債	2,695	2,699	△ 3	△ 3	△ 3	-	-
社 債	33,330	33,410	△ 79	△ 5	33	△ 74	△ 112
その他	40,525	41,070	△ 545	△ 452	1,544	△ 93	△ 2,089
小 計	115,664	116,746	△ 1,081	△ 86	2,889	△ 995	△ 3,970
合 計	1,017,674	968,491	49,183	△ 5,171	19,764	54,354	29,419

3. 業績予想

【単体】

(単位:億円)

	24年度 実 績	25年度 中間期実績	25年度 予 想
経 常 収 益	652	349	660
一般貸倒引当金繰入	10	5	9
不良債権処理費用	28	4	11
経 常 利 益	124	88	152
当期(中間)純利益	74	55	95

業 務 純 益	153	82	152
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	163	88	161
コア業務純益	155	76	150

【連結】

(単位:億円)

	24年度 実 績	25年度 中間期実績	25年度 予 想
経 常 収 益	783	414	785
一般貸倒引当金繰入	9	5	9
不良債権処理費用	29	5	13
経 常 利 益	141	95	165
当期(中間)純利益	77	57	97